



正木小だより

令和6年6月28日

まさき

健幸あじさい祭&ウォーク

第26回正木町「健幸あじさい祭&ウォーク」が6月9日（日）に開催され、時折小雨が降る中、多くの参加者の皆さんと一緒に、街道沿いのあじさいを見ながら歩きました。この日私が歩いた正木町の健幸あじさい街道は、正木コミセンから尾濃大橋西の交差点までの往復です。この街道は、元々、羽島用水があったところで、現在は土中に管を通して暗渠になっています。

街道に咲いていたあじさいは、ホンアジサイ、ヤマアジサイ、アメリカノリノキ、ヒマラヤタマアジサイなどです。アジサイの花びらは、がくが変化したものと言われ、昆虫を惹きつけるためにきれいな色をしています。よく見るとその中央には、小さなおしべやめしべがあります。

一緒に歩いていた参加者の皆さんと挨拶を交わしたり、ちょっとした会話を楽しんだりして歩きました。ベビーカーを押して小さな子と一緒に歩いている方、生後3ヶ月の赤ちゃんを抱っこ紐で抱えながら歩いている方、正木ドラゴンズのメンバーとその保護者の方などでした。

6月から7月にかけては、梅雨の時期に加え、台風の時期が重なり、雨の降る量が多くなる季節です。気象庁の統計データによると、2023年6月の降水量は、6月2日に131.0mm（大雨）、6月29日に99.5mm（大雨）でした。近年は、梅雨のピークは、6月下旬から7月上旬にかけてと言われていると、降水量は増加傾向にあります。いつ大雨が降ってもおかしくない時期です。

梅雨の時期の大雨は、本校の教育にも少なからず影響を与えています。雨が降れば、水温低下等により、プールでの水泳学習ができません。雷が鳴ったら、外遊びやプールは中止して室内に入るように雷対策をしています。昨年度は、下校間際の時間帯に豪雨と雷鳴が轟いたため、下校を中止して急遽、引き渡し下校に切り替えたことがありました。これらの対策は、子供たちの安全を第一に考えた対策で、皆様のご理解をいただいていることに改めて感謝申し上げます。

「健幸あじさい祭&ウォーク」ですれ違った子から、「きれいな花が咲いていたよ」と声をかけてもらいました。正木町が大切にしているあじさい街道に咲くアジサイを見て、きれいだなと感じる豊かな感受性を大切にしたいと、その子から教えられました。本校では、学年の発達段階に応じて様々な体験活動を通して、学ぶ意欲と豊かな感受性を養う教育を進めています。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしく願います。

校長 花村伸二